都田中だより

平成２８年１２月２２日
第　９　号
横浜市立都田中学校
校　長　　石崎　一敏

三者面談が終わって

三者面談が終わって、生徒の皆さんどうでしょうか。「よし、新たに頑張ろう」と思った人、がっかりした人、焦(あせ)っている人、イライラしている人など、様々です。諦(あきら)めた人はいませんか。

諦めることは簡単ですが、人は諦めてはいけないときがあります。ここでの諦めは「逃げ」となることがあります。逃げる癖をこの時期につけることは、今後の生き方に大きなマイナス要素になります。

大リーガーのイチロー選手が「今自分にできること。頑張れそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと、遠くの大きな目標は近づいてこない」と言っています。

思うような結果が出なかった人は、今の自分に何が足りないのかを見極める。同時に、得意教科をさらに伸ばすにはどうしたらよいかを考えることです。

何をすべきかわかっている人は、今から次のチャレンジの日までの日程を割り出し、いつまでに何をやるのかを具体的に決めて、一歩踏み出すことが大切です。紙に書く方法は、意外に整理しやすいです。

何をすべきかわからない人は、学級担任や教科担当の先生にもう一度相談してみましょう。勇気をもって相談し、目標を見つけましょう。

今回、頑張ったけれど結果が思うように出なかった人もいると思います。しかし、精一杯努力したことは、必ず次に挑戦するときに、そのことが生きるし、リベンジの力となると思います。

生きていく中で、物事に挑戦する機会はこれからもたくさんあります。人生は長いです。「焦ることはしない。でも怠けてはいけない。自分の未来のために、前を向いていこう」と思ってください。先生方は、みんなで生徒一人ひとりの学習の取り組みを具体的に応援していきます。

都筑区社会福祉大会ボランティア！

１２月３日（土）に都筑公会堂で「第２１回都筑区社会福祉大会」が開催されました。都田中学校からは、ボランティアとして生徒が参加しました。内容は受付を手伝ったり、会場内の御案内をしたりしました。ボランティア活動を積極的にする姿が、素晴らしかったです。

平成２８年度全国学力・学習状況調査結果について

本年度4月19日(火)に全国の中学校3年生約１０３万人に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。調査結果をもとに今後の本校としての取組等について評議いたしましたので、調査結果とともにお知らせいたします。

【全国学力・学習状況調査の概要】

１ 調査の目的

・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

・学校における児童生徒へ教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

２ 調査内容　　教科に関する調査(国語 A・国語 B、数学 A、数学 B)

〈 国語 A、数学 A 〉…主として「知識」に関する問題

・身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など。

〈 国語 B、数学 B 〉…主として「活用」に関する問題

・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力など。

【全国の正答率と比較して結果に特徴のある問題】

国語 A(知識)

全国を上回った問題
・必要に応じて意図に合った適切なものを選択する。

全国を下回っている問題
・伝えたい事柄について根拠を明確にして適切な言葉を書く。

国語 B(活用)

正答率が高かった問題
・目的に応じて必要な情報を読み取る。

全国と同様に課題のある問題
・課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える。

数学 A(知識)

全国を上回った問題
・「同様に確からしい」ことの意味や前の試行が次の試行に影響しないことを理解している。

全国と同様に課題のある問題
・数量の関係を文字式に表すことができる。
・垂線の作図の方法について理解している。

数学 B(活用)

全国を上回った問題
・グラフの傾きを事象に即して解釈することができる。

全国と同様に課題のある問題
・与えられた式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる。

○今後取り組む内容

国語‥文章の構成や表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを具体的に書く活動を充実させていく。また、課題を決めそれに応じた情報の収集方法を考え、さらに得られた情報から自分の考えを展開し具体的に書く活動を充実させていく。

数学‥既習内容についての復習の時間を確保し、基礎的事項の理解に力を入れる。また、事柄や数量の関係を捉え、その関係を文字式に表す活動の充実を図る。さらに、式、図形、グラフなどを読みとり、数学的な表現を用いてそれについての説明をすることができるようにしていく。

【生活習慣・学習習慣(質問紙調査結果)】　　(単位は%)

	都田中	
やり遂げてうれしかった経験がある	92.7	↑
平日のテレビ鑑賞(4時間以上)	14.6	
平日のメール、ネット(2時間以上)	39.3	↑
平日の勉強時間(1時間以上)	65.4	↑
休日の勉強時間(1時間以上)	61.7	↑
家庭で自主的・計画的に学習	46.1	
家庭で学校の宿題をしている	82.1	
家庭で学校の授業の復習をしている	40.3	↑
自分にはよいところがある	55.0	
将来の夢や目標を持っている	70.8	↑

↑：昨年よりアップ

全国(全体集計)と比べて、

・平日に携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間(ゲームを除く)が多い。(3時間以上‥全国16.6%、都田中25.2%)

・家庭での学習時間が少なく、「予習・復習をしない。」生徒が多い。家庭での時間の使い方として、メールやインターネット以外に、テレビ・DVD 鑑賞やテレビゲームを行っている時間が多い。(ゲーム3時間以上…全国24.1%、都田中28.7%)

・学校に行くのは楽しいと思っている生徒が多い。(81.5%)

・将来の夢や目標をもっていない生徒が多い。

という結果でした。正答率は学力の特定の一部分の調査であり、質問紙も教育活動の一側面に過ぎませんが、基礎基本の定着を目標にした計画的な学習の進め方や家庭での過ごし方などに継続して取り組んでいく必要があります。

【個人票について】

調査を受けた3年生には、各自の調査結果を分析した個人票を渡しています。御家庭でもぜひ御覧になってください。

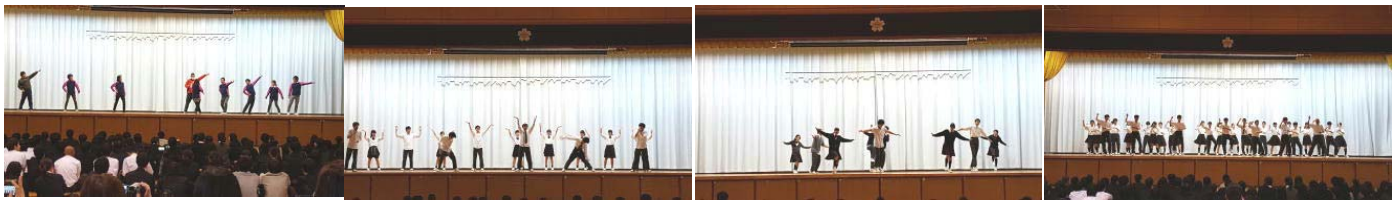
三世代交流会に参加しました！

１２月１１日(日)に佐江戸会館・杉山神社境内で行われた「佐江戸・加賀原三世代交流会」に参加してきました。ボランティアの中学生は、都田中学校と川和中学校の両校でした。当日は１２時からお餅・いも煮汁・焼き芋や、飲み物・フライドポテト・綿菓子・ポップコーンもたくさん販売できました。餅つきでは、小学生がついたり、都田中の校長先生・副校長先生・ＰＴＡ会長がついたりしました。中学生のボランティアは、綿菓子やフライドポテトの販売をしてくれました。子どもたちが地域の人々と一緒に作業をし、地域の伝統や文化を継承していくことは大切なことと感じています。

２年生　レクリエーションは大盛り上がり！

１２月１５日（木）の学活の時間に、２年生の創意工夫のあるダンスが披露されました。各クラスでよく練習し、キレのある楽しい動きでした。学級委員がこの日のためにたくさんの準備をしてきました。先生方のダンスもよかったですね。楽しむ部分と、きちんとした学校生活を送る部分のメリハリがあって、よいことですね。

保護者の方々も観に来ていただき、ありがとうございました。



スクールカウンセラー来校日

１月のスクールカウンセラー来校日は、１３日（金）、２０日（金）、２７日（金）時間は、１０：００～１７：００です。木村容子先生（校内１Ｆ相談室）が子育て、学習、不登校、いじめ、友人関係などの相談にのってくれます。直通電話は９４４－４２４５です。小中一貫型ですので都田小学校、都田西小学校でも相談できます。

H29年度委員決めについて

１２月７日（水）に来年度のＰＴＡの新２、３学年委員・生活委員･広報委員の決め方について話し合いがもたれました。今年度中に希望カードを配ります。できるだけ多くの方にお友達や知り合いの方と希望していただければと思っています。学級による人数枠はなくなります。来年度、４月の学級懇談会では、委員決めをしない予定です。今年度、委員をやっている方も希望してください。

【　１　月　行　事　予　定　表　】

1	日		17	火	避難訓練
2	月		18	水	専門委員会
3	火		19	木	
4	水		20	金	２年百人一首大会
5	木		21	土	
6	金		22	日	３年私立推薦入試
7	土		23	月	朝会　３年私立校推薦発表
8	日		24	火	学校保健委員会
9	月		25	水	個別支援学級市合同学芸会　評議会
10	火	始業式	26	木	３年私立校一般入試出願　総下校
11	水	ＰＴＡ運営委員会　朝のあいさつ運動	27	金	１年百人一首大会
12	木	朝のあいさつ運動	28	土	
13	金	朝のあいさつ運動	29	日	
14	土		30	月	３年公立校出願　総下校
15	日	３年私立校推薦出願　新春のつどい	31	火	３年学年末試験　数社国
16	月				